

平28年度知的財産権研修[産学官連携]実施報告

平成29年3月

平成28年度、独立行政法人工業所有権情報・研修館では知的財産権研修[産学官連携]を1回実施いたしました。

本研修は中小・ベンチャー企業の人材、産学官連携に関する施策立案を担当する地方自治体職員や政府関係機関職員、公的研究機関や公益法人等で産学官連携を担当する実務者が、地域における産学官連携のあり方や、産学官連携に参加する各プレイヤーの現状、知財の取扱い等を習得することにより、知財マネージメント力を高め、地域における産学官連携をより円滑化・活性化することを目的としています。

1. 研修の概要		
(1)日程	11月16日～18日(3日間)	
(2)開催地	東京都	
(3)申込人数	39名	
(4)参加人数	33名	
(5)講師	7名	
2. アンケート結果		
(1)研修全体として	人数	割合
・非常に知識や能力が向上した (非常に有意義であった)	16名	52%
・知識や能力が向上した (有意義であった)	15名	48%
・あまり知識や能力が向上しなかった (あまり有意義ではなかった)	0名	0%
・知識や能力が向上しなかった	0名	0%
・無回答	2名	—
(2)主な意見・要望	・講義内容が多岐にわたっており、知財管理の実務について多大な知識を得ることができた。 ・新たに知ること、改めて考えることが非常に多かった。 ・この研修の対象が企業、大学、研究機関と様々である為、講義によっては自分向けでないと感じることもあったが、それがかえって逆に他者の立場の戦略を知ることができとても参考になった。 ・3日かけて集中して学ぶことができ、それぞれの講義がよい意味で重複もあり、内容が頭に入ってきた。 ・実際に役に立つ内容で大変よかった。 ・違う業界、違う立場から知的財産権についての理解を深め視点が増えた。 ・知財の勉強を行っているが、誤解している点も多いことが判明した。第一線で働く方々の最新の情報を基に我々も実践していきたい。どの講義も大変勉強になった。社に持ち帰り、社内セミナーを開き、社の知財化を推進したいと思う。	
(3)アンケート回収率	33名	100%